

取扱説明書

**モンキー系スーパークラッチ
キット3枚クラッチ仕様**

商品ID

4888



⚠️ ご使用上の注意事項

- ・当製品はマニュアルクラッチ車専用仕様です。遠心クラッチ仕様車への取り付けは取り付けできません。
 - ・当製品は、排気量110ccまで対応します。ハイパワーエンジン(111cc以上、又はハイスpek的なエンジン)の場合、クラッチの滑りやクラッチ周辺パーツの破損が起こる可能性があります。
 - ・当製品及び、一次側クラッチ(強化クラッチ)の推奨最大排気量は一般的に12馬力以下です。
 - ・当社指定回転数(MAX10,000rpm)を超えて使用した場合、クラッチ周辺パーツの破損が起こる可能性があります。指定回転数を厳守してください。
 - ・一般公道では道路交通法に則した制限速度に準じた運行を行ってください。一般公道の制限速度を超える速度で走行した場合、ライダー自身が道路交通法(速度超過)によって罰せられます。
 - ・このクラッチキットは3枚クラッチと強化レートクラッチスプリングを使用していますが、クラッチ板間隔が最大1.5mmほどの為、クラッチワイヤー調整が重要です。必要以上に遊びを大きく取らないでください。
- 排気量50~110cc対応ですが、走行条件によってはクラッチの滑りや摩耗が早まる場合があります。

■特長

- ・ノーマル比20%ネレートアップの強化スプリングとサーキット上のタフな走行にも最適な3枚板クラッチへの変更セットです。
- ・本製品はプライマリードライブギヤ/ドリブンギヤが純正16/69T→18/67T(3.722)へ変更される為、高速向きスプロケットを装着した状態になります。また、フロントスプロケットが13T→14.5Tほどの効果があります。

■内容品

- ・20%バネレートアップ3枚ディスク板クラッチAssy(組込済)・・・1ヶ
- ・プライマリードライブギヤ・・・1ヶ
- ・クラッチアウターカバーガスケット・・・1ヶ
- ・クランクケースガスケット・・・1ヶ
- ・クラッチアウターカバー用ネジ・・・4ヶ
- ・クラッチセンターガイド・・・1ヶ
- ・ロックワッシャーM14・・・1ヶ

■取り付け手順

○作業準備 リアメンテナンススタンドを使用するとバイクを安定させて作業を行えます。



1.ドレンボルトM17六角ボルトを外し、エンジンオイルを抜きます。サイドスタンドのマウントボルトM12ボルト4本を10mm位緩めます(リアスタンドがあれば、完全に外してもかまいません)。キックスターターを外します(M10六角ボルト)。クランクケースカバーのボルト8本(M8)を外し、右側クランクケースカバーを本体から外します。



5.クランクケースカバーに貼付いたガスケットはカッターやスクレイパーで削ぎ落とします。キレイに剥いてください。不十分だとオイル漏れの原因となります。クリーニングとガスケット剥離に効果的なワコーズ・エンジンコンディショナーがお薦めです。



2.アウターカバーのフラットスクリューM5×10(4本)を外します。インパクトドライバーを使うと楽です。固着して外れない場合はショックドライバーの使用がお奨めです。
*フラットスクリューは再利用します。無くさないようにしてください。またオイルスルーとスプリングも再利用します。



6.アウターカバーから貼り付いたガスケットを取り除きます。クランクケースカバーに貼付いたガスケットはカッターやスクレイパーで削ぎ落とします。クリーニングとガスケット剥離に効果的なワコーズ・エンジンコンディショナーがお薦めです。



3.インパクトドライバーを使いロックナットを外します。インパクトドライバーがあれば、簡単に外せますが、ユニバーサルプーリーホルダーとクラッチロックナットレンチを使い外すことも可能です。左回りに回すと外れます。
*コツはクランクを空転させずに外すことです。

プライマリードリブンギヤ交換
7.クランクシャフトからクラッチアウターカバーAssyを取り外します。プライマリードリブンギヤはサークリップを外して引き抜きます。付属の67Tプライマリードリブンギヤを組み付けします。組付けの際はトランスミッションシャフト・ギヤにエンジンオイルを塗布します。

クラッチプレートの取り付け
8.カラーM17(再利用)→クラッチセンターガイド(付属品)→プライマリードリブンギヤ(付属品)→3枚ディスク板クラッチAssy(付属品)→ロックワッシャーM14(付属品)→ロックワッシャーB(再利用)→ロックナットM14(再利用)の順に取り付けします。十分にエンジンオイルを塗布します。



4.アウターカバーを外し、ロックワッシャー、ロックナットを外します。マイナスドライバーの先を使い、ロックワッシャーの爪を開き起こしてください。
*組付けの際は、ロックワッシャーB、ロックナットを再利用します。ロックワッシャーM14は付属品を使用します。



9.ロックワッシャー⇒ロックワッシャーB⇒ロックナットの順に取り付けます。
*ロックワッシャーB"OUT SIDE"文字が表側へ向くように取り付けしてください。
ロックワッシャーの爪をマイナスドライバーの先を使いロックナットの溝へ落とし込みます。*ロックワッシャーは緩み止めの役割をします。

1ページ目の続き



10.アウターカバーガスケットとアウターカバーを取り付けします。
* フラットスクリューM5×10(4本)は再利用します。



12.クランクケース(右)の内側にプッシュロッドが正しく取り付けされていることを確認してください。
クランクケース(右)のキックペダルオイルシール部分にシリコングリスを塗り組み付けます。オイル漏れのリスクが減少します。クランクケースガスケットを取り付ける際、ガスケット面の脱脂を行ってください。



11.クランクケース(右)の内側にプッシュロッドが正しく取り付けされていることを確認してください。
クランクケース(右)のキックペダルオイルシール部分にシリコングリスを塗り組み付けます。オイル漏れのリスクが減少します。クランクケースガスケットを取り付ける際、ガスケット面の脱脂を行ってください。



13.クラッチケーブル取り付け時、インナーワイヤーが届きにくい場合には、調整用ボルトを外すことで、ケーブルに遊びがでます。調整ナットは抵抗が起きるところまで締め込み、1/8回転緩めた位置が標準位置です。エンジンオイルを800cc注ぎ、スタンドボルト、キックスターター、クランクケースボルトを組み付けて完了です。

■メンテナンス方法およびクラッチAssyの分解方法と組立方法



1.クラッチスプリング圧縮工具もしくはバイスを使い、スプリングを圧縮させます。



5.外した際の逆の手順でクラッチハウジングに部品を載せます。
クラッチスプリング圧縮工具もしくはバイスを使いスプリングを圧縮させます。必ず、クラッチ板、クラッチプレートがズレない様に注意してください。ズレたまま組込をするとクラッチが正常動作せず危険です。



2.外したクラッチAssyをひっくり返します。セツリングをマイナスドライバーの先を使い、切り欠け付近から少しずつ外していきます。*セツリングは変形させないように注意してください。(画像はスプリング圧縮工具を外した状態ですが、実際にはスプリング圧縮工具を使用した状態セツスプリングを外します。)



6.セツリングをクラッチハウジングの凹みに合わせてセットします。
*セツリングが確実に溝にハマっていることを確認してください。



3.3枚クラッチ強化フリクションディスクの表と裏にエンジンオイルを塗布します。
*クラッチ板、クラッチアウターカバー内側に貼り付いたクラッチ片は綺麗に取り除いて下さい。



7.クラッチダンパースプリングを取り付けます。マイナスドライバーで押し込んでください。
*スプリングが飛んで無くなるように、注意して作業してください。



4.ここから組み付けが始まります。20%パネレートアップクラッチスプリング(4本)をクラッチハウジングに載せます。



8.画像は正しい取り付け状態です。溝と凸に噛み合っていることを確認してください。

■適合車

モンキー(FI) Z50J9 AB27-1900001~
モンキー/ゴリラ(12V) Z50J-2000001~/AB27-1000001~
モンキー/ゴリラ3.1PS(6V) Z50J-1600008~1805927
ダックス(6V)、JAZZ、MAGNA50、CD50、BENLY(CL50)

■消耗品(アフターパーツ)

アフターパーツ	日本製ガスケットRクランクカバー用NO3181
	ドレンコックパッキンM12 NO2623
	ガスケットクラッチカバーNO2671

■作業に必要な工具

工具類	クラッチスプリング圧縮工具NO2613
	ユニバーサルプーリーホルダーNO1888
	クラッチホルダー爪タイプNO1900

製品発売元
〒391-0013 長野県茅野市宮川7495
ミニモト製品販売部

製品の取り扱い方法は
右記のQRコードより
閲覧いただけます。



ご注文のお客さまへミニモト製品についてのご質問、ご意見は「お客様相談窓口」0266-75-5770